寫
秘

關稅改正ニ關スル財政部ノ方針

（八年?月）

現在及近キ將來ニ於ケル財政狀態竝ニ滿洲國產業經濟ニ關スル根本方針未タ定マラサル現狀ニ鑑ミ關稅改正ニ關シテハ財政部ハ左記方針ニ基キ之ヲ實施セントス

一、暫定的改正　本年度中ニ之ヲ行フ

二、第一次根本的改正　少クモ二年間ノ準備期間ヲ置キテ之ヲ行フ

根本的改正ハ滿洲國財政經濟ノ方針ヲ充分檢討樹立シタル上、內國稅整理ト併行シテ之ヲ行フコトトシ差シ當リ本年度中ニ實施スヘキ暫定的改正ニ當リテハ左記方針ヲ以テ臨ムヘキモノトス

一、財政收入ニ減少ヲ來スカ如キ改正ハ之ヲ認メス

現在ノ財政狀態ハ決シテ樂觀ヲ許ササル現況ニアリ、關稅收入ハ大體

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

順調ナル經過ヲ辿リツツアルモ鹽稅其他ノ內國稅收入ハ年度當初數ケ月間ニ於ケル治安狀態ノ惡化ヲ反映シテ豫定ノ收入ヲ擧クルカ爲ニハ非常ナル努力ヲ必要トスル實情ニ在リ又阿片專賣ハ熱河ノ政情ニ支配セラレテ實施著シク遲レ最近漸ク開設ノ運ヒトナリタルモ豫定ノ收入ヲ擧クルコトハ到底困難ニシテ而モ之カ前途ニハ幾多ノ難問題山積ノ狀態ナリ、最近治安著シク改善セラレタリト雖モ之カ常態ニ復スルニハ少クモ數年ヲ要スヘク收入ハ治安ノ回復ニ比例シテ徐々ニ增加スルニ過キサルコトヲ豫期セサルヘカラス、此ノ中ニ在リテ關稅收入ハ治安狀態ニ比較的左右セラレス確實ニシテ信賴スルニ足ル收入トシテ最モ重要ナル地位ヲ占ム、故ニ關稅ニ於テ或程度迄豫算以上ノ收入ヲ得テ他ノ減收ヲ補塡スルノ必要アルハ現下ノ實情ナリ、從而此ノ際關稅

収入ニ減少ヲ來スカ如キ改正ヲ行フハ滿洲國現在ノ財政ヲ破綻ニ導クモノトサヘ極言セサルヲ得ス、殊ニ對支關稅改正ニ依ル增收ノ如キハ既定ノ事實トシテ既ニ大同元年度ノ收入豫算ニ計上セラレ且今後ノ財政計畫ニ織込ミアルモノニシテ之ヲ以テ關稅改正ニ依ル減收ヲ補塡スルノ資ニ充ツルカ如キ餘地ハ全々存セサルナリ

二、爲替ノ騰落ニ依リ生シタル事情ハ此ノ際考慮セス

爲替ノ騰落ニ依リ從量稅率ト從價稅率ノ間、權衡ヲ失シタルモノナキニ非サルモ爲替相場ノ浮動常ナキ現況ニ於テ之ヲ是正スルコトハ困難ニシテ且暫定的改正ノ範圍ニ入ルルコトハ當ヲ得サルモノト認ムルカ故ニ此ノ際ハ之ヲ除外シ後日根本的改正ニ於テ愼重考慮スルコトトセリ

三、著シク偏狹的若ハ畸型的ナル改正ハ之ヲ避ク

原料品ニ對スル課税ト製品ニ對スル課税ノ間、著シク權衡ヲ失スルカ如キ改正又ハ露骨ナル排外的色彩ヲ帶フルカ如キ改正ハ之ヲ避ク

四、單純ナル形式上ノ是正ハ此ノ際之ヲ行ハス

五、消費税トシテノ權衡ノ是正ハ後日ニ讓ル

生活必要品輕課、奢侈品重課ノ原則ノ下ニ消費税トシテノ權衡是正ハ關税ニ於ケルヨリモ内國税ニ於テ最モ緊要ニシテ此ノ際關税ニ付テノミ權衡是正ヲ行フハ滿洲國租税制度ノ全般ヨリ見レハ本末ヲ顚倒シタル措置ナリ、此ノ見地ヨリ是正ヲ要スル最モ重要ナル税種ハ鹽税ニシテ之カ輕減ニ付テハ民間ニ於テ多年切實ナル要望アリ且何人モ異存ナキ所ナリ、而カモ財政ノ現狀ハ斯ノ如キ緊急ノ必要タニモ容ルルコト

ヲ許ササル狀態ナリ故ニ消費稅トシテノ權衡是正ハ財政狀態ノ改善ト相俟チ關稅及內國稅ノ根本的改正ニ於テ之ヲ考慮セントス

尙消費稅全般ニ對スル權衡是正ニ當リテハ特種ノ機關ヲ設ケ人民ノ輿論ト其ノ趨向ヲ諮リタル上實行スルヲ最モ當ヲ得タル方法ナリト思考スルモノナリ

六、然レトモ左ノ條件ニ合致スルモノハ此ノ際速カニ之ヲ改正ス

(イ) 著シク排日的色彩アリト認ムルモノ

(ロ) 特ニ高率ナルタメ輸入阻止ノ狀態ニアルモノ

(ハ) 「クラシフイケーション」ノ著シク不合理ナルタメ是正ヲ要スルモノ

(ニ) 財政上許容シ得ヘキ限度ニ於テ日滿兩國ノ產業開發ニ特ニ切實ニ必

要ナリト認ムルモノ

(ホ)建築材料（但期限付ニ輕減ヲ考慮ス）

(ヘ)負擔力ニ餘裕アリト認ムル品目ニ付以上ノ稅收減ヲ「カバー」スル程度ニ於テ若干ノ引上ヲ爲ス

而シテ本項ニヨリ改正ヲ行ハントスル品目ハ大體別紙ノ如シ

大藏省

W

(9.5 内田納)

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

輸入税改正品目

税番	品名
一一三	絹綿繻子（白、絲染及布染ノモノ）
新設	絲染絹織布（小巾着尺）
二一六	農業用機械及同部分品
新設	採鑛用機械同部分品及附屬品
同	熔鑛製鋼用機械同部分品及附屬品
二三五	暖房用石炭ストーブ
四二六	硝石
四四二	硫黄
四九九	家庭用及洗濯石鹼

大藏省

大藏省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

五一三 1a	普通印刷料紙	（卷取ノモノ）
〃 1b	同	（其ノ他）
五五三	坑木	
五六一	藁莚	
〃	疊表	
五六一	其ノ他ノ莚	
五六二		
五六四	麥稈帽子	
五七六	陶磁器	
六〇七	扇子及團扇	（紙張及綿布張）
六一〇	生動物	
六二一	地下足袋	

二五八	鮮魚	
一五五		
一八六		
五八七	建築材料減税ニ關シ調査中	
六一一		
四八二	揮發油	礦油
四九一	液体燃料	
四九五	燈油	
四九七	滅摩油	
五〇二	ミネラルターペンタイン	
五〇六	其ノ他ノ油	

大藏省

番号	番号
五〇六	其ノ他ノ部
五〇二	ミネラルウォーターソダトツ
四六七	蒸留酒
四六五	發酵酒
四六一	清酒醸造
四八三	雜發酵酒
六一一	〃
五八七	蒸溜酒醸造業者ニ關シ必要ナル事項
一八六	〃
一五五	〃
二五八	雜酒醸造業者ニ關シ必要ナル事項

大藏省

輸出稅改正品目

品名
硫酸アムモニア
銑鐵

大藏省

(9.5 內田納)

秘 寫

日滿間稅率協定方針案

（甲）一般方針

一　日滿間稅率協定ハ本邦對滿貿易ノ保護ヲ目的トスルヲ以テ貿易額ノ多キモノヲ含マシムルコト勿論ナルモ成ルヘク必需品ヲ多クシ奢侈品ヲ少クスルコト

二　現ニ貿易額少キモ近キ將來有望ト認メラルル物品ノ保護ニ付テモ適當ノ考慮ヲ拂フコト

三　互惠主義ノ體裁ヲ整フル爲稅率ヲ協定スヘキ日本品ノ範圍ヲ餘リニ大ニシ滿洲品ノ範圍ヲ餘リニ狹クセサル樣品目ノ種類及範圍ヲ調整スルコト

四　全體ヲ見テ成ルヘク公平妥當ノ基礎ニ立ツ樣十分ノ注意ヲ加フ

大藏省

ルコト

五　協定有效期間ハ相當長カラシメ右期間滿了後ハ繼續又ハ改訂ノ餘地ヲ存シ置クコト

六　滿洲ノ輸出稅率ニ付テハ別ニ考慮スルコト

（乙）具體案作成方針

（一）本邦ヨリ滿洲ニ輸入スル品目ニ付テハ

イ、我對滿重要輸出品及近キ將來有望ト認メラルル物品ニシテ成ルヘク第三國ノ均霑セサル物品又ハ均霑スルモ差支ナキ物品ニ限ルコト

ロ、滿洲ニ於テ將來高率ノ關稅ヲ課スル虞ナキモノ又ハ高率ノ關稅ヲ課スルモ本邦ヨリノ輸入ニ影響ナキモノハ之ヲ除外スルコト

大藏省

ハ、必需品ヲ主トシ奢侈品ハ成ルヘク除外スルコト

ニ、品目ノ範圍ハ本邦側ノ許與シ得ル品目多カラサルヘキニ鑑ミ成ルヘク縮少ノ方針ヲ取ルコト

ホ、稅率ノ程度ニ關シテハ現行稅率ノ高率ナルモノニ付テハ之ヲ引下ケ然ラサルモノニ付テハ現行稅率据置ヲ約束セシムルコト（特種ノ物品ニ付テハ從量稅ヲ從價稅ニ又ハ從價稅ヲ從量稅ニ變更セシメ或ハ分類ヲ修正セシムルノ必要アルヤモ知レス）

註、我方トノ協定稅率通リ國定稅率ヲ修正セシムルカ又ハ國定稅率ノ外ニ協定稅率ヲ設定セシムルカニ付テハ別ニ考量スルコト

（二）滿洲ヨリ本邦ニ輸入スル品目ニ付テハ

大藏省

イ、滿洲ヨリ本邦ニ輸入スル重要品ニシテ成ルヘク第三國ノ均霑セサル物品又ハ均霑スルコト少キ物品ヲ選擇スルコト

ロ、品目ノ範圍ハ本邦カ滿洲ニ要求スヘキ品目相當多カルヘキニ鑑ミ出來得ル限リ擴大ノ方針ヲ取ルコト

ハ、本邦現行關稅カ無稅ナルモノニ關シテハ無稅拘束ヲ約スルコト

ニ、本邦現行關稅カ有稅ナルモノニ關シテハ相當ノ輕減ヲ考慮シ輕減不可能ノ物品ニ在リテハ現行關稅據置ヲ約スルコト

ホ、本邦奢侈品關稅ノ適用ヲ受クル物品中特ニ滿洲ノ利害關係深キモノアラハ相當ノ輕減ヲ考慮スルコト

T

大藏省

寫
秘

日滿經濟統制方針要綱中關稅政策ニ關スル試案（主稅局）

イ　關稅政策ニ付テハ大體左ノ方針ニ依ルモノトス

1　滿洲國ノ輸入稅ハ原則トシテ保護關稅主義ニ依ラス出來得ル限リ之ヲ減免シ輸出稅ハ之ヲ廢止スル一方之ニ因ル減收ヲ塡補スルカ爲日滿貿易ニ障害ナキ品目ニ付增稅ヲ行ハシムルモノトス

2　我國ノ輸入稅ニシテ滿洲國ノ重要輸出品ニ關スルモノハ產業ニ大ナル打擊ヲ與ヘサル範圍ニ於テ之ヲ減免ス

3　前二項ノ趣旨ヲ實行スルニ付テハ國定稅率ヲ變更スルノ方法ニ依ルヲ原則トス、但シ右稅率ノ變更カ第三國ニ利益ヲ與フヘキ結果ヲ生スルノ虞アルモノニ付テハ稅率變更ノ方法ニ依ラス別途方法ヲ講シ以テ稅率ノ輕減ヲ爲シタルト同樣ノ效果ヲ收メシムルコト

大藏省

(9.5 内田納)

ニ付考慮ヲ拂フモノトス

4 滿洲國ニ於テハ中華民國、露國等ノ如キ日滿兩國ノ經濟關係ヲ不利ナラシムル國ノ物品ニ對シテハ之カ進出ヲ阻止スヘキ合法的措置ヲ講スルコトニ付考慮ヲ拂フモノトス

5 日滿共同國防ノ實施ニ必要ナル物品ノ輸入ニ付テハ一般關稅トハ別箇ノ取扱ヲ爲スモノトス

6 條約其ノ他ノ取極ニ基ク日本側ノ既得權ハ一般關稅率トハ全然別箇ノ存在タラシムルヲ原則トス（例、關東州關稅制度等）

7 滿鮮陸境關稅輕減制度ノ運用ニ付テハ充分ナル考慮ヲ拂フモノトス